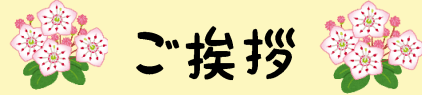


もりのひろば

第1号
2021. 9月発行



ご挨拶

株式会社かるみあ 代表取締役 曲澤 友幸



皆さまに感謝を込めてご挨拶申し上げます。

平成27年12月に共生型福祉施設もりのひろばが開園してから早いもので6年を迎えることができました。当時は 県内に共生型福祉施設が数少なかった為、保育園、高齢者デイサービス、放課後等デイサービス全てが手探りでスタートとなりました。思い描いているサービス、療育支援、交流がどのような形で実現出来るかを日々模索し、様々なことを試してきております。今年、利府町から相談支援事業の委託をいただき、相談支援センターもりのひろばの開園と重症心身障がい児、医療的ケアが必要なお子さまを対象としたもりのひろば幸町園も開園することが出来ました。

これもひとえに地域の皆さま、保護者の皆さま、そして日々の支援に真摯に向き合いもりのひろばの療育支援を一緒に作り上げてくれた全職員のおかげと心より感謝しております。

これからももりのひろばが地域そして保護者の皆さまに愛され支持されるものとなり、ここで育つ子供たちが“明るく”、“笑顔に”、“幸せに”過ごせますようにこれからも努めていきますので、引き続き皆さまのご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

★広報誌の紹介★

施設と地域の皆様を結ぶ広報紙『もりのひろば』を定期的に発行することになりました。ご利用のお子様の日々の活動の様子や施設での取り組み、地域活動、お知らせ等々様々な内容の記事を掲載していきます。ぜひ、ご覧になっていただければと思います。

★各種委員会活動の取り組みについて★

◆防災衛生委員会◆防災面では、災害や水害などの緊急時に備え、マニュアルや対応策、各種訓練についての企画や検討を行います。衛生面では、感染症や日常の衛生管理について専門的な知識も取り入れながら整備を行っております。各園の課題や、新型コロナウイルスなどの各種感染症の新たな情報についても見逃さないよう共有を行ないます。ご利用のお子様、保護者の皆さまが安心してご利用でき、職員も安全に療育支援できる環境づくりを目指します。

◆虐待防止委員会◆利用児童の安全と人権保護の観点から、適正な支援が実施され、利用児童の自立と社会参加のための支援を妨げることのないよう、必要に応じて随時委員会を開催し、虐待の防止に努めることを目的としております。また、職員の虐待防止意識の向上や知識を周知し、虐待のない施設環境づくりを目指します。

◆研修委員会◆株式会社かるみあでは職員の育成、職場環境にも力を入れております。今年度より新しく重症心身障がい児対応の放課後等デイサービス事業と相談支援事業が開設しました。それに伴い、新しい職員も増え、更なる育成・環境の充実を図るため、研修委員会が立ち上がりました。もりのひろばの理念に沿って、各園の職員が子どもたちに笑顔と充実した支援が提供できるよう、研修や情報共有を通して共に成長できることを目標に活動出来ればと思っております。

◆広報委員会◆施設とご利用のお子様やご家族様及び、地域住民様との相互理解、各施設が提供している福祉サービスや事業のPRなどを目的に、広報紙の発行とホームページの管理をしております。ホームページはリニューアルする予定ですので、ご不便をおかけいたしますが、お待ちいただければと思います。



松森園

松森園ではお子様の発達の状態に合わせて、主に2つのグループに分かれて活動を行っております。将来を見据え、自立を目指した療育支援を“あそび”の中に取り入れながら、楽しく身につけていきます。また、オリジナルの歌やダンスを通して様々なルール覚えるなど、感覚的に身につけることも大切にしております。共生型施設内では、高齢者デイサービスのおじいちゃん、おばあちゃんや保育園のおともだちに囲まれ活動を楽しんでおります。



利府園

- ・ソーシャルスキルトレーニング・感覚統合・ものづくり・調理・外出(公園・公共施設等)の5つの活動を基に、楽しみながらできる療育・支援を取り入れております。
- ・お子様・ご家族様が心豊かにして、地域で生活が送れるように夢や希望に寄り添い、実現できるよう、質の高い支援を提供します。
- ・自発的に行動ができるように、全体とお子様に合わせて視覚支援をご提供させていただいております。
- ・個別支援計画を基に活動・支援を行っており、目標達成に向けて将来の自立、社会参加への土台作りの支援・療育をします。
- ・アクティブな外出活動での経験を通して、社会性を身に付けます。



幸町園

2021年4月1日に放課後等デイサービスもりのひろば幸町園がオープン致しました！幸町園は重い障がい、医療的ケアが必要な子どもたちが通園しています。子供たちが笑顔で安心安全に活動出来るように児童発達支援管理責任者、児童指導員、看護師、機能訓練指導員が安全に配慮して心と身体の成長を育めるよう一人ひとりの成長の歩調に合わせて、個別活動、運動遊び、音楽遊び、感覚遊び、外遊び等の活動を取り入れています。子どもたちの笑顔が増え、元気に、楽しく過ごしてもらう事がお父さま、ご家族の笑顔・幸せに繋がると思っています。子どもたちの成長をご家族と見守り、考え、喜びを共有していければと思っております。



相談支援センター

令和3年4月1日よりもりのひろば利府園2階に開設となりました。障がいをもったお子様への福祉サービスの情報共有及び提案を行っております。男性相談員2名、女性相談員1名の合計3名で相談を受け付けておりますのでお困りの事、福祉サービスの利用が初めての方、まずは一度ご連絡いただければと思います。地域に根付いた相談支援の実施を行い、保護者の皆さま、そしてお子様とともに笑顔を大切にしながら成長して参りますのでよろしくお願いいたします。



活動の様子

各園で、活動を楽しみながら
子ども達が頑張っている姿をご覧ください。

★松森園★



★利府園★



★幸町園★



◆コロナウイルス予防対策◆

当施設ではお子様の安全と健康を守る為に、継続して三密の回避と新しい生活様式を取り入れながら、感染予防をより一層徹底して取り組むことをご報告いたします。

感染予防についての取り組みは、下記の通りです。

- ①月ごとの検温表の配布と毎朝の検温と健康観察の徹底
- ②送迎時、到着時の手指のアルコール消毒、送迎後の車のアルコール消毒の徹底
- ③手洗い、うがいの徹底
- ④お集まり、活動、おやつ時間の席の配置の間隔の確保
- ⑤おやつ、昼食時は横並びになって飲食
マスクを外す為、極力話をしないで飲食するようにしております。
- ⑥適切な室温と湿度の管理の徹底（室温23℃、湿度50～60%）
- ⑦常に換気をしております。（室内・送迎車は常に換気をしております。）
- ⑧来客者は、検温と消毒の徹底
- ⑨正しいマスクの付け方の確認、徹底
- ⑩コロナウイルスの感染予防に関する知識を深める支援

★編集後記★

記念すべきもりのひろば第1号の刊行に携わることができ、大変嬉しく思います。

日頃より、もりのひろばの運営や支援にご理解いただいている保護者の皆さまやご利用のお子さま方に心から感謝を申し上げます。

もりのひろばの療育や支援が皆さまに伝わる広報誌を目指しております。この度、広報委員会を発足し、喧々譁々で行われた話し合いの末、完成した広報誌です。

保護者の皆さま、ご利用のお子様、地域の皆さまから愛される広報誌を目指していきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

